

# 総特集

もっと知りたい，わかりたい

# 日本版敗血症診療 ガイドライン2020

2021年2月，日本集中治療医学会と日本救急医学会が作成した『日本版敗血症診療ガイドライン2020（J-SSCG2020）』の正式版が公開されました。2012年の初版から数えて第3版にあたりますが，その作成方法は2012年版，2016年版を経て大きく進化しています。内容としても，日常の臨床課題に対して，エビデンスのあるものはエビデンスに基づいた推奨等が，エビデンスの乏しい分野はエキスパートコンセンサスとして現時点での解答が示されています。とくに今回の2020年版では，エビデンスを重視するだけでなく，ガイドラインの利用者となる医療従事者や，患者の視点からも使いやすく，頼りになる診療ガイドラインを目指して作成されていることが特徴です。

今回，救急医学に携わるより多くの医療従事者へこのガイドラインを案内することを目的に「もっと知りたい，わかりたい 日本版敗血症診療ガイドライン2020」と題した特集を企画しました。実際にガイドラインの作成に携わってこられた委員会やワーキンググループの先生方から，各領域でとくに重要なエビデンスとその評価，エビデンスから推奨に至る過程，推奨を解釈・活用する際の注意点，そして今後に向けた課題・展望など，ガイドライン本編の“行間を補う”解説をいただいております。

本誌丸ごと1冊，読み応え十分のボリュームとなりましたが，本特集を通じてJ-SSCG2020が皆様により深く理解され，適切に臨床現場で活かされること，さらに敗血症診療の研究・発展につながることを期待しております。

『救急医学』編集委員会

企画担当：名古屋市立大学大学院医学研究科救命救急医療学 松嶋 麻子